

Nothing About Us Without Us 私たち抜きに私たちのことを決めないで

病棟から出て地域で暮らしたい ～精神科病棟転換居住系施設を考える～

講演 「地域移行支援型ホーム～病院内グループホーム～の問題とは何か」

吉池 毅志(よしいけ たかし)

大阪人間科学大学/NPO大阪精神医療人権センター

リレートーク

「一緒に考えよう。生活するなら普通の場所で」

当事者・家族・専門職の立場から

「日本の精神科病院数は35万床、世界中にある精神科病棟数の5分の1、一般病床を含めた日本中の病床数の5分の1を占めます。先進諸国の平均在院日数が20日前後、日本は1年以上が20万人にのぼります。

国が昨年批准した「障害者権利条約」では、どこで誰と生活するかえらべる機会をもつこと、特定の生活様式を義務付けられないことが示されています。そうした中ですすめられている精神科病床転換居住系施設の問題、病院の敷地内で生活することが普通なのでしょうか。一緒に考えてみませんか？」

日時: 2015年6月28日(日) 13:30～16:30

(受付13:00)

会場: 大和郡山市市民交流館

(JR郡山駅下車徒歩1分 大和郡山市高田町92-16)

主催 奈良県精神障害者家族会連合会
奈良県精神障害者地域生活支援団体協議会
奈良県精神科ソーシャルワーカー協会
NPO法人なゆたの会
きょうされん奈良支部
奈良障害フォーラム(NDF)

連絡先 奈良市古市町529-4 ふゆーちゃー内
NDF奈良障害フォーラム事務局 080-1424-9315

